

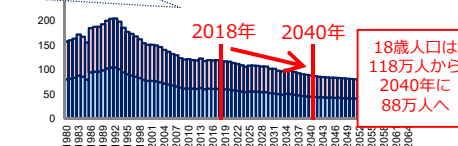
Society5.0の実現に向け、学長のリーダーシップ等に基づくスピード感のある経営改革を実行

国立大学を取り巻く環境の大きな変化

- ✓ デジタル化を背景とした知識集約型社会へのパラダイムシフト
- ✓ 高等教育のグローバル化
- ✓ 少子高齢化、地域分散型社会の形成への対応
- ✓ 新しい社会様式への対応

2040年頃の社会変化

- ✓ 国連:SDGs「全ての人々が平和と豊かさを楽しむことができる社会」
- ✓ Society5.0
- ✓ 第4次産業革命
- ✓ 人生100年時代
- ✓ グローバル化
- ✓ 地方創生



(出典) 2029年以前は文部科学省「学校基本統計」、2030年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(2017年推計) (出生中位・死亡中位)」を元に作成

国立大学の機能と役割

- ✓ 知識集約型社会において知をリードし、イノベーションを創出する知と人材の集積拠点としての役割。国立大学こそが社会変革の原動力
- ✓ 地域の教育研究拠点として、各地域のポテンシャルを引き出し、地方創生に貢献する役割

国立大学の強み

知と人材が集約し、
全国に戦略的に配置

持続可能でインクルーシブな社会 多様性にあふれる社会

学長の経営改革構想の実現加速を支援

支援対象①

大学間連携や産学連携の推進等、**地方の中核大学**として**地域イノベーションの創出**等に取り組む国立大学法人
【継続分+新規2件程度】

支援する取組のイメージ

- ▶ 特定の分野へのリソース集中による財務基盤強化等を改革の中核とする大学
- ▶ 大学間連携や法人統合等を改革の中核とする大学

支援対象②

※各大学の学長裁量経費や外部資金と連動することで学長のリーダーシップに基づく改革を加速的に実現

世界最高水準の教育研究の展開が見込まれる国立大学法人

【継続分+新規1件程度】

支援する取組のイメージ

世界最高水準の教育研究の展開に向けて**大学院改革**を大胆に進めるなど**全学的な組織改革**を実現するとともに**リソースの重点投資による研究力の飛躍的向上**と**産学連携体制の抜本的強化による戦略的外部資金の獲得増**により経営改革を実現する取組

支援対象③

「新たな日常」に向けて、**新型コロナウイルス感染症の拡大に対応した質の高い教育研究等を実践**することで、**大学経営に寄与する取組を行う国立大学法人**

国立大学改革の流れ

第2期中期目標期間 (H22年度~)

平成25年
ミッションの再定義

平成25年
国立大学改革プラン

第3期中期目標期間 (H28年度~)

平成28年
運営費交付金に
「3つの重点支援の枠組み」創設

平成29年
指定国立大学法人
の指定

平成30年 中央教育審議会
「2040年に向けた高等教育の
グランドデザイン(答申)」

更なる改革の
加速が必要

経営改革

第4期
(R4年度~)スタート